

Challenge yourself

2つの大きな行事が終わった。校外学習と運動会。準備から当日まで、どちらも短期間で忙しく動いた10月。それぞれに貴重な体験をし、学ぶことが多かった。しかし、反省点もたくさんあったのも事実だ。

まず、校外学習の都内巡り。延期に延期を重ね、ついに実現。班員で訪れる場所、ルートを決め、主に東京メトロを使い、東京の様々な場所を巡った1日。1か所のチェックポイントはあったものの、ランチも含め、ほぼ自由に班で行動した1日だった。都内にある場所の、過去、現在、未来をテーマに数々の発見、触れ合った街の人々の親切さの気付き、班員との行動や会話から知った新たな気付き、どれも素晴らしい体験だったと思う。

一方、実行委員を中心に様々なルールを決め、行った校外学習だったけれど、完全に守られなかった人もいて、事後に全員で集会も行って考えた。自由と責任について。そして、8学年という集団として、私たちがこれからどう歩いていきたいのかと。

次は運動会。校外学習の1週間後となって本当に忙しい中、9学年と一緒にダンスと学年ルーを行った。思いっきり、できただろうか。限られた時間の中で、実行委員がダンスの中心となって頑張った。前日に、9年生の実行委員が伝えてくれた思いを覚えているだろうか。ダンスを誰に見てもらいたいのか、感謝をしているのか考えて、一人一人が自分らしく楽しく躍ってほしいと。本当に真剣に関わる人の言葉は、重みがあって人に伝わるのだなと思った。

当日は快晴。気持ちよく競技、演技をできたと思う。様々な場面で9年生が働いていたのを見ていただろうか。来年はあなたたちの番。しっかりと引き継いでいってください。

行事の後はテストです。切り替えて、今度は勉強をがんばりましょう！！

校外学習事後アンケートより～

- ・ お世話になった人には、必ずお礼を言うことが今まで以上に当たり前になりました。池袋、巣鴨は初めて行ったところでしたが、様々な場所でたくさんの方が私たちの生活を支えてくれていることに気づくことができました。
- ・ 自分たちで行動したので、班の中での協力の大切さがよくわかりました。また予定通りにいかなかった時に、きちんと冷静になって考えることも大切だと思いました。そして、前よりも自立できたのではないかと思います。
- ・ 学んだことは、自分たちが計画して行こうと思ったところ以外にもたくさんの良いところがあったこと、大人の人がすごく優しくしたこと、歴史のある建物がまだたくさん残っているということです。
- ・ この校外学習で助け合いの大切さを改めて実感しました。校外学習に行く前も、行っている最中も、色々な困難が立ちはだかりました。どれも自分一人では解決することができませんでした。「相互理解」この言葉の重要性に気づくことができたのも周りのみんなのおかげです。
- ・ 今回学んだのは、自分たちで計画することの楽しさと難しさです。自由な行動ができる反面、時間通りに進めなきゃいけないので、すごく大変でした。「自由には責任がついてくる」というのは、本当にその通りだなと実感しました。

